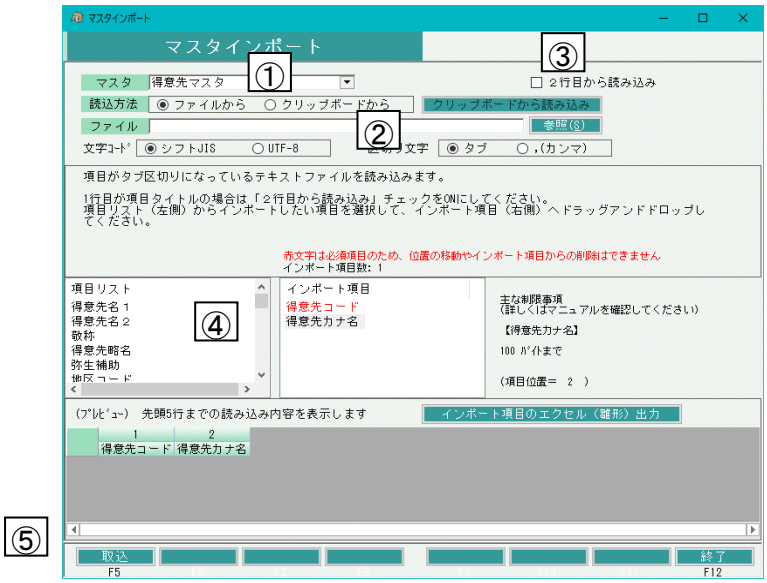
マスタインポート

テキストファイルを読み込み各マスタに新規追加/変更を行います。
対応するファイルの形式はタブ区切りテキストファイルです。
マスタインポートできるマスタは以下です。
　得意先マスタ、仕入先マスタ、商品マスタ、得意先別商品単価マスタ、仕入先別商品単価マスタ、
　数量別売上単価マスタ、エキストラ単価マスタ、納入先マスタ、直送先マスタ
　鋼種形状別単価マスタ、口座マスタ、構成品マスタ、鋼種マスタ、形状マスタ

Point

・マスタインポートでは新規追加、変更ができますが削除はしないのでマスタデータの削除は
　各登録画面から行ってください。
・テキストファイルでは必ず先頭列に各マスタのコードを指定します。コードが対象マスタに未登録
　なら新規追加、登録済みなら変更を行います。
・全ての項目を指定していない場合、新規追加なら規定の値を設定します。変更なら指定した項目
　のみ変更します。

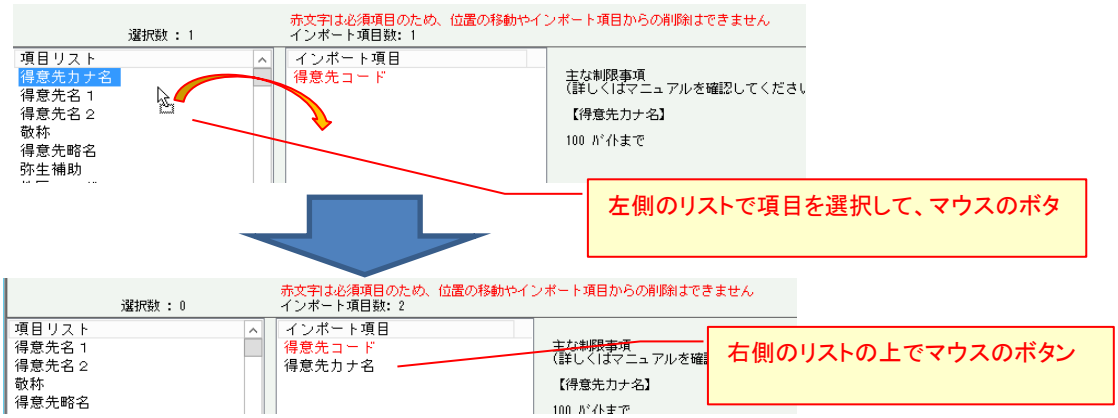
1） インポート手順（ファイルから）



※インポートファイルはあらかじめ用意してください。ファイルの形式はタブ区切りテキストファイルです。

①インポートするマスタを選択します。
②インポートするファイルを指定します。「参照」ボタンからファイルを選択することもできます。
③テキストファイルの1行目に項目名などを入れている場合は「2行目から読み込み」チェックをONにします。
④インポートする項目を指定します。インポートファイルの中に並んでいる順番で指定してください。

インポートする項目はドラッグアンドドロップで指定できます。
インポートする項目の上でマウスのボタンを押したまま、左側の「項目リスト」から右側の「インポート項目」まで引っ張り、そこでマウスのボタンを離すと項目が移動します。



Point

・インポートする項目は複数まとめて指定(ドラッグアンドドロップ)できます。
・右側の「インポート項目」リスト内でもドラッグアンドドロップにて項目の位置を移動できます。
・「インポート項目」に指定した項目を取り消す場合は、項目を選択してDeleteキーを押すか、
左から右に(「インポート項目」から「項目リスト」に)ドラッグアンドドロップで項目を戻します。

・「インポート項目」リストに赤文字で表示されている項目は指定必須項目です。
「インポート項目」からの削除や項目位置の変更はできません。

・インポートするファイル名とインポート項目を選択すると、参考として(ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ)欄にファイルから
読み込んだ先頭の5行が表示されます。

・文字コードは得意先、仕入先、商品、納入先、直送先、鋼種、形状マスタの場合のみ選択できます。
それ以外のマスタは「シフトJIS」固定です。

⑤「F5:取込」ボタンをクリックするとインポートが始まります。

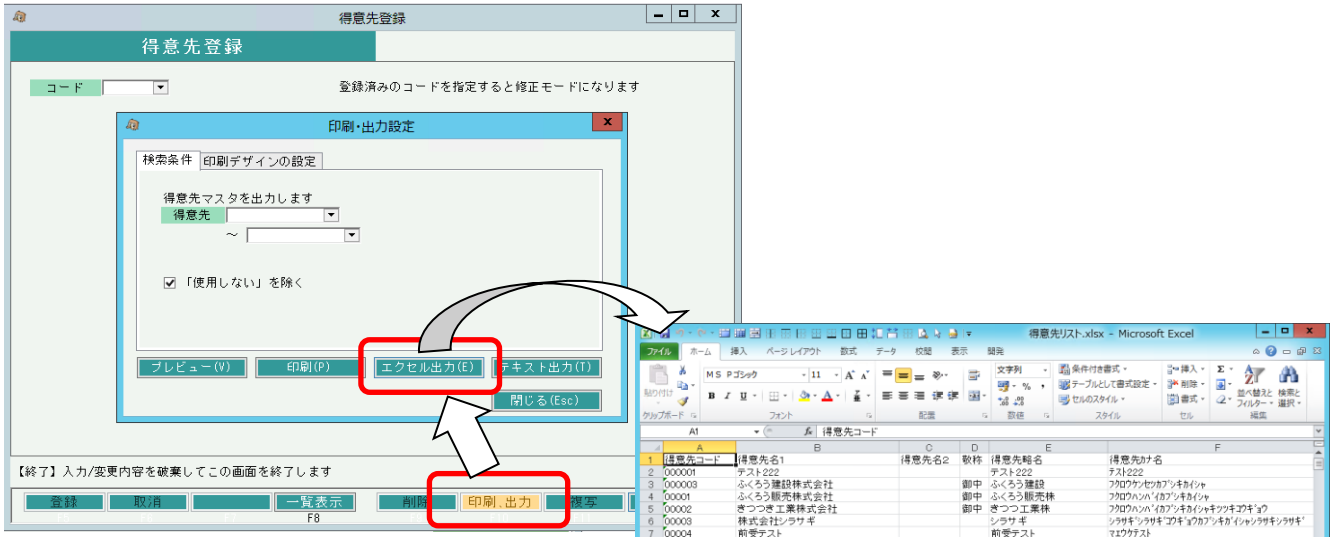
Point

・途中でエラーが発生した場合は全件インポートが中止されます。
エラー原因を取り除いて再度実行してください。

2) インポートファイルの作成方法
インポートファイルはタブ区切りテキストファイルのため、エクセルで作成するのが便利です。

①エクセルで項目を並べたレイアウトを作成します。
各マスタのコード等の必須項目と、登録・更新したい項目のみ用意します。
(インポートできる項目は各マスタによって変わります。後頁にある各マスタのレイアウト説明を参照してください)

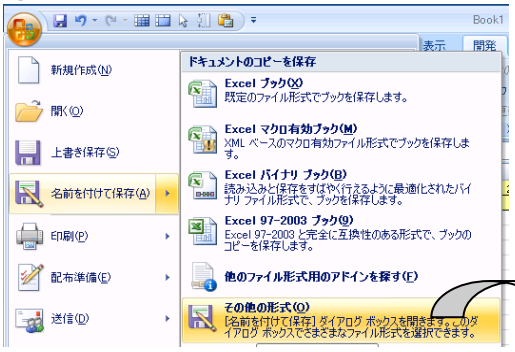
レイアウトの作成は各マスタの登録画面からデータをエクセル出力すると便利です。



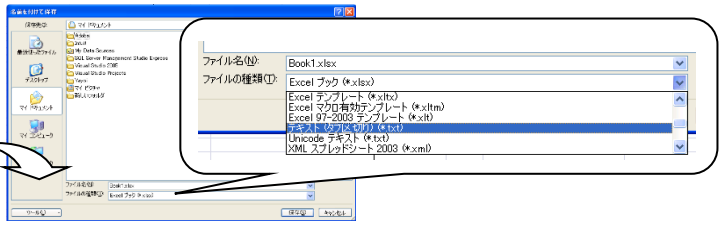
注意:セルの形式が「標準」の場合、0001と入力すると1に変換されてしまいますので
セルの設定を「文字列」に変更してください。

②インポートするデータを入力します。(上の画像の場合は3行目からがインポートされるデータ)

③エクセルをタブ区切りテキストファイルで保存します。



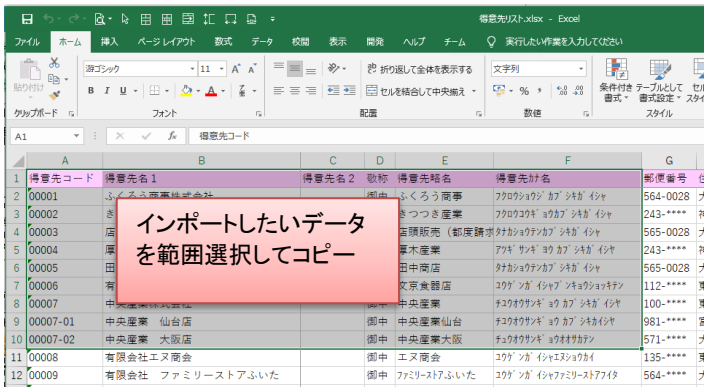
名前をつけて保存→「その他の形式」をクリック。
名前をつけて保存画面のファイルの種類で「テキスト(タブ区切り).txt」を選択。

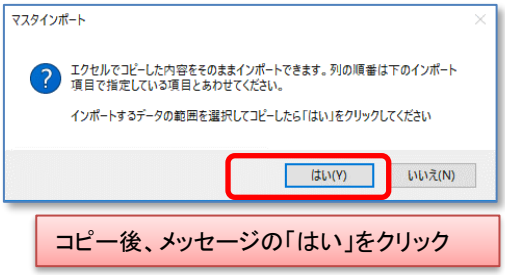


3） インポート手順（クリップボードから）

エクセルのデータをコピーした内容をそのままインポートできます。

①インポートするマスタを選択します。
②読込方法「クリップボードから」を選択します。
③「クリップボードから読み込み」ボタンをクリックします。確認メッセージが表示されます。
④確認メッセージに従って、あらかじめ用意したエクセルのデータ範囲を選択してコピーします。





⑤テキストファイルの１行目に項目名などを入れている場合は「２行目から読み込み」チェックをONにします。
⑥インポートする項目を指定します。
⑦「F5:取込」ボタンをクリックするとインポートが始まります。

4） インポート共通仕様

- インポートできるファイル形式は「タブ区切りテキストファイル」のみです。
- インポートファイルの項目の並びで、インポート画面の「インポート項目」に指定してください。
- ファイルの１行目に項目名などを入れている場合は「２行目から読み込み」チェックをONにしてください。

- 「インポート項目」リストの先頭には赤文字で指定必須項目が設定されてます。
  これを変更・削除はできません。
  また、インポートファイルでは必ず先頭（左側）項目に必須項目を指定してください。
  （得意先別商品単価マスタでは１番目、２番目にそれぞれ得意先コード、商品コードを指定するなど、マスタによって変わります。）

- 登録済データの場合は指定項目のみ変更されます。
  登録済みの別項目と新しい設定内容が組み合わせ不可の場合はエラーになります。
  未登録データの場合は指定外の項目には規定値を登録します。

- １データ1行のため、項目に改行を含む値は設定できません。（登録画面でも改行は入力できません）
- 両端が「″」（ダブルクォーテーション）だった場合は「″」を除外してインポートします。
- 文字指定項目で指定バイト数を越えている場合は指定バイト数を超えた分を切り捨ててインポートします。
- 文字指定項目は両端の空白はカットしてインポートします。
- インポート項目に指定した場合、「空白可能」の項目以外はすべて値を指定する必要があります。

5） マスタ別インポート仕様
次ページ以降を参照してください。

◆得意先インポートデータ　特別仕様

・弥生補助は運用設定で会計ソフトに「弥生会計」を設定時のみ指定可。
・奉行取引先は運用設定で会計ソフトに「奉行i」を設定時のみ指定可。
・奉行補助は運用設定で会計ソフトに「奉行」を設定時のみ指定可。
・大臣補助は運用設定で会計ソフトに「大臣」を設定時のみ指定可。
・請求先として使用しない得意先の場合、項目によっては請求先の値で上書きされたりします。
　上書 請求先として使用しない得意先（得意先コード ≠　請求先コード）の場合、請求先の値で上書きされます。
　無効 請求先として使用しない得意先（得意先コード ≠　請求先コード）の場合、空白または0で更新されます。

　インポートする項目に含まれる場合は支払先として使用する/しないにかかわらずエラーチェックが行われます。

　支払先として使用しない支払先をインポートする場合は、上書・無効の項目はインポートを行わないか、チェックを通るような正しい値を設定してください。

◆得意先インポートデータ　レイアウト説明

得意先マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名		制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
得意先コード		半角文字のみ。14ﾊﾞｲﾄまで。	○	
得意先カナ名		100ﾊﾞｲﾄまで		空白
得意先名１		100ﾊﾞｲﾄまで	○	「名称なし」の文字
得意先名２		100ﾊﾞｲﾄまで		空白
敬称		4ﾊﾞｲﾄまで		空白
得意先略名		20ﾊﾞｲﾄまで	○	得意先名１を20ﾊﾞｲﾄで切断
弥生補助	上書	24ﾊﾞｲﾄまで 同じ補助を設定している請求先が存在する場合は警告 ※Shift_JIS文字のみ設定可能		（得意先名1をインポートしている＆弥生補助をインポートしていない場合のみ） 得意先名１を24ﾊﾞｲﾄで切断
奉行取引先	上書	半角文字のみ。13ﾊﾞｲﾄまで		空白
奉行補助	上書	半角文字のみ。4ﾊﾞｲﾄまで		空白
大臣補助	上書	半角文字のみ。4ﾊﾞｲﾄまで		空白
地区コード		登録済みの地区コードを指定		空白
郵便番号		8ﾊﾞｲﾄまで		空白
住所1		100ﾊﾞｲﾄまで		空白
住所2		100ﾊﾞｲﾄまで		空白
電話番号		15ﾊﾞｲﾄまで		空白
FAX番号		15ﾊﾞｲﾄまで		空白
メールアドレス		50ﾊﾞｲﾄまで		空白
URL		50ﾊﾞｲﾄまで		空白
締切形式	上書	数字を指定。　0:月締め　1:週締め　2:都度請求	○	0（月締め）
回収方法コード都度請求用	上書	回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	登録済み回収・決済方法コードの最小値
締日1	上書	数字を指定。月締めの場合1～27または99（末日） 週締めの場合、91～97、都度の場合0	○	99
回収方法コード1	上書	回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	登録済み回収・決済方法コードの最小値
締日2	上書	数字を指定。月締めの場合1～27または99（末日） 週締めの場合、91～97、都度の場合0		0
回収方法コード2	上書	回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	空白。ただし締日2≠0の場合は登録済み回収・決済方法コードの最小値
締日3	上書	数字を指定。月締めの場合1～27または99（末日） 週締めの場合、91～97、都度の場合0		0
回収方法コード3	上書	回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	空白。ただし締日3≠0の場合は登録済み回収・決済方法コードの最小値
中間決算月日	上書	数字4桁　yymm形式　で指定		空白

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
中間決算　回収方法コード　上書	回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	空白。ただし中間決算日≠空白の場合は登録済み回収・決済方法コードの最小値
本決算月日　上書	数字4桁　yymm形式　で指定		空白
本決算　回収方法コード　上書	回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	空白。ただし本決算日≠空白の場合は登録済み回収・決済方法コードの最小値
現掛区分	数字を指定。 1:掛売上　2:現金売上　3:前受売上	○	1(掛売上)
手数料負担区分	数値を指定。 0:当方　1:先方	○	0(当方)
手形サイト	数値を指定。 0～999	○	0
納品書種類	数値を指定。 0:不要　1:標準	○	1(標準)
即時発行区分	数値を指定。 0:伝票機能による　1:即伝発行	○	0(伝票機能による)
請求書種類	数値を指定。 0=不要　1:標準	○	1(標準)
得意先種別　上書	数値を指定。 0:通常得意先　1:自社	○	0(通常得意先)
得意先区分1	半角1文字のみ	○	空白
得意先区分2	半角1文字のみ	○	空白
得意先区分3	半角1文字のみ	○	空白
得意先区分4	半角1文字のみ	○	空白
得意先区分5	半角1文字のみ	○	空白
金額端数区分	数値を指定。 0:切捨 1:切上 2:四捨五入 [2段階丸め計算] 11:切上　12:四捨五入	○	0(切捨)
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定	○	ログイン担当者の事業所コード
営業担当コード	登録済みの担当者コードを指定	○	ログイン担当者コード
得意先分類コード	登録済みの得意先分類コード を指定		空白
請求先コード	自得意先コードまたは登録済みの請求先コードを指定	○	自得意先コード
入金ｸﾞﾙｰﾌﾟ	10ﾊﾞｲﾄまで		空白
単価種類	数値を指定。 0=標準売上単価　1～4=売上単価1～4 5=最終売上単価	○	0(標準売上単価)
単価掛率	数字を指定。0～255	○	100
税処理区分	数字を指定。 0:請求時外税 1:伝票毎外税 2:伝票毎内税 9:税計算なし	○	0(切捨)
税端数区分	数値を指定。 0:切捨 1:切上 2:四捨五入	○	1(使用する)
口座コード	登録済みの口座コードを指定		空白
相殺仕入先コード　無効	登録済みの仕入先コードを指定		空白
振込依頼人名　※2	銀行の振込依頼人名のｶﾅを指定		空白
FB振替依頼　※2	数字を指定。 0:しない　1:する	○	0(しない)
引落口座指定　※2	数字を指定。 0=取引口座を使用、1=得意先で設定	○	0(取引口座を使用)
引落銀行コード　※2	半角数字4桁		空白
引落銀行名　※2	半角15桁まで		空白
引落支店コード　※2	半角数字3桁		空白
引落支店名　※2	半角15桁まで		空白
引落口座種別　※2	数字を指定。 1:普通、2:当座	○	2(当座)
引落口座番号　※2	半角数字7桁		空白
引落口座名義　※2	半角30桁まで		空白
与信常備終了日　無効	日付を指定。 yyyymmdd		空白
与信常備限度額　無効	数値を指定。 0～999999999999	○	0
与信臨時終了日　無効	日付を指定。 yyyymmdd		空白
与信臨時限度額　無効	数値を指定。 0～999999999999	○	0
得意先ランク	登録済みの得意先ランクコードを指定		空白
備考	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
備考2	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
備考3	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない　1:使用する	○	1(使用する)

※1　関連する締日、中間決算日、本決算日を入力した場合は入力必須。
　　都度請求用は締切形式が都度請求の場合、必須入力。

※2　FB引落・入金FBオプション利用時のみインポート可能

◆仕入先インポートデータ　特別仕様

・弥生補助は運用設定で会計ソフトに「弥生会計」を設定時のみ指定可。
・奉行取引先は運用設定で会計ソフトに「奉行i」を設定時のみ指定可。
・奉行補助は運用設定で会計ソフトに「奉行」を設定時のみ指定可。
・大臣補助は運用設定で会計ソフトに「大臣」を設定時のみ指定可。
・支払先として使用しない仕入先の場合、項目によっては支払先の値で上書きされたりします。
　上書 支払先として使用しない仕入先（仕入先コード ≠　支払先コード）の場合、支払先の値で上書きされます。
　無効 支払先として使用しない仕入先（仕入先コード ≠　支払先コード）の場合、空白または0で更新されます。

　インポートする項目に含まれる場合は支払先として使用する/しないにかかわらずエラーチェックが行われます。

　支払先として使用しない支払先をインポートする場合は、上書・無効の項目はインポートを行わないか、チェックを通るような正しい値を設定してください。

◆仕入先インポートデータ　レイアウト説明

　仕入先マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名		制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
仕入先コード		半角文字のみ。14ﾊﾞｲﾄまで。	○	
仕入先カナ名		100ﾊﾞｲﾄまで		空白
仕入先名１		100ﾊﾞｲﾄまで	○	「名称なし」の文字
仕入先名２		100ﾊﾞｲﾄまで		空白
敬称		4ﾊﾞｲﾄまで		空白
仕入先略名		20ﾊﾞｲﾄまで	○	仕入先名１を20ﾊﾞｲﾄで切断
弥生補助	上書	24ﾊﾞｲﾄまで 同じ補助を設定している支払先が存在する場合は警告 ※Shift_JIS文字のみ設定可能		（仕入先名1をインポートしている＆弥生補助をインポートしていない場合のみ） 仕入先名１を24ﾊﾞｲﾄで切断
奉行取引先	上書	半角文字のみ。13ﾊﾞｲﾄまで。		空白
奉行補助	上書	半角文字のみ。4ﾊﾞｲﾄまで。		空白
大臣補助	上書	半角文字のみ。4ﾊﾞｲﾄまで		空白
地区コード		登録済みの地区コードを指定		空白
郵便番号		8ﾊﾞｲﾄまで		空白
住所１		100ﾊﾞｲﾄまで		空白
住所２		100ﾊﾞｲﾄまで		空白
電話番号		15ﾊﾞｲﾄまで		空白
FAX番号		15ﾊﾞｲﾄまで		空白
メールアドレス		50ﾊﾞｲﾄまで		空白
URL		50ﾊﾞｲﾄまで		空白
締切形式	上書	数字を指定。　0:月締め　1:週締め　2:都度支払	○	0（月締め）
決済方法コード都度請求用	上書	締切形式が都度請求の場合の回収方法コード 回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定	※1	登録済み回収・決済方法コードの最小値
締日1	上書	数字を指定。月締めの場合1～27または99（末日） 週締めの場合、91～97、都度の場合0	○	99
決済方法コード1	上書	回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定		登録済み回収・決済方法コードの最小値
締日2	上書	数字を指定。月締めの場合1～27または99（末日） 週締めの場合、91～97、都度の場合0	※1	0
決済方法コード2	上書	回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定		空白。ただし締日2≠0の場合は登録済み回収・決済方法コードの最小値
締日3	上書	数字を指定。月締めの場合1～27または99（末日） 週締めの場合、91～97、都度の場合0	※1	0
決済方法コード3	上書	回収・決済方法マスタに登録済みのコードを指定		空白。ただし締日3≠0の場合は登録済み回収・決済方法コードの最小値

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
現掛区分	数字を指定。 1:掛仕入　2:現金仕入　3:前払仕入	※1	1(掛仕入)
手数料負担区分	数値を指定。 0:当方　1:先方	○	1(先方)
手形サイト	数値を指定。 0～999	○	0
加工指示書種類	数値を指定。 0:不要 1:標準	○	1(標準)
注文書種類	数値を指定。 0:不要 1:標準	○	1(標準)
即時発行区分	数値を指定。 0:伝票機能による　1:即伝発行	○	0(伝票機能による)
仕入先種別　上書	数値を指定。 0:通常仕入先　1:自社	○	0(通常仕入先)
仕入先区分1	半角1文字のみ		空白
仕入先区分2	半角1文字のみ		空白
仕入先区分3	半角1文字のみ		空白
仕入先区分4	半角1文字のみ		空白
仕入先区分5	半角1文字のみ		空白
金額端数区分	数値を指定。 0:切捨 1:切上 2:四捨五入 [2段階丸め計算] 11:切上　12:四捨五入	○	0(切捨)
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		空白
営業担当コード	登録済みの担当者コードを指定	○	ログイン担当者コード
仕入先分類コード	登録済みの仕入先分類コードを指定		空白
支払先コード	自仕入先コードまたは登録済みの 支払先コードを指定	○	自仕入先コード
単価種類	数値を指定。 0:標準売上単価　1:標準仕入単価 2:標準原価単価　3:最終仕入単価	○	1(標準仕入単価)
単価掛率	数字を指定。0～255	○	100
税処理区分	数字を指定。 0:請求時外税 1:伝票毎外税 2:伝票毎内税 9:税計算なし	○	0(切捨)
税端数区分	数値を指定。 0:切捨 1:切上 2:四捨五入	○	1(使用する)
口座コード	登録済みの口座コードを指定		空白
相殺得意先コード　無効	登録済みの得意先コードを指定		空白
備考	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
備考2	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
備考3	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない　1:使用する	○	1(使用する)
FB作成区分　※2	数字を指定。 0:作成しない　1:作成する	○	0(作成しない)
FB取引銀行番号	数字4ﾊﾞｲﾄまで。 足りない場合は左0埋めされます。		空白
FB銀行名	30ﾊﾞｲﾄまで		空白
FB銀行カナ	15ﾊﾞｲﾄまで		空白
FB銀行支店番号	数字3ﾊﾞｲﾄまで。 足りない場合は左0埋めされます。		空白
FB銀行支店名	30ﾊﾞｲﾄまで		空白
FB銀行支店カナ	15ﾊﾞｲﾄまで		空白
FB口座番号	数字7ﾊﾞｲﾄまで。 足りない場合は左0埋めされます。		空白
FB口座種別	数字を指定。 1:当座　2:普通	○	1(当座)
FB口座名義カナ	30ﾊﾞｲﾄまで		空白
自社口座との関係	数字を指定。 0:同行同店、1:同行他店、2:他行		2(他行)
FB手数料計算区分	数字を指定。 0:自動、1:固定 手数料負担が「先方」の場合のみ指定有効 「当方」の場合は0:自動に固定されます	○	0(自動)
FB手数料	数値を指定　0 ～999999 FB手数料計算区分が「1:固定」のみ指定有効 「0:自動」の場合は0に固定されます	○	0
FB振込方法	数字を指定　0＝電信、1＝文書	○	0(電信)

※1　関連する締日を入力した場合は入力必須。
　　都度支払用は締切形式が都度支払の場合、必須入力。

※2　FB作成区分～FB振込方法までは未払金管理オプションを利用時のみ表示されます。

◆商品インポートデータ　特別仕様

・未払金管理オプション利用時のみ、諸経費区分～大臣_借方補助を指定可。
・運用設定で会計ソフトに「弥生会計」を設定時のみ、弥生_借方科目、弥生_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ、弥生_借方補助を指定可。
・運用設定で会計ソフトに「奉行i」を設定時のみ、奉行_借方科目、奉行_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ、奉行_借方補助を指定可。
・運用設定で会計ソフトに「大蔵大臣」を設定時のみ、大臣_借方科目、大臣_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ、大臣_借方補助を指定可。
・新規登録の場合で在庫管理＝「必要」の場合は、その時点で存在する全倉庫に商品を自動登録する。
修正登録の場合は倉庫への登録はしない。

◆商品インポートデータ　レイアウト説明

商品マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
商品コード	半角文字のみ。14ﾊﾞｲﾄまで。	○	
鋼種	登録済みの鋼種コードを指定	○	
形状	登録済みの形状コードを指定	○	
商品カナ名	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
品名	40ﾊﾞｲﾄまで	○	「(名称なし)」の文字
規格・型番	20ﾊﾞｲﾄまで		空白
品名2を帳票寸法欄へ印字する	数値を指定。 0:印字しない　1:印字する		0
商品略名	20ﾊﾞｲﾄまで	○	品名を20ﾊﾞｲﾄで切断
寸法1	9バイトまで		0
寸法2	9バイトまで		0
寸法3	9バイトまで 運用設定の寸法3を使用する場合のみ取込可能		0
長さ	9バイトまで		0
寸法1単位	6バイトまで		空白
寸法2単位	6バイトまで		空白
寸法3単位	6バイトまで		空白
長さ単位	6バイトまで		空白
LOT区分	数字を指定　0＝通常商品　1＝LOT商品		通常商品
完成品区分	数字を指定　0＝通常商品　1＝完成品		通常商品
重量丸め区分	数字を指定　0＝丸め、1＝丸め四捨五入 2＝運用設定重量丸め桁丸め 3＝運用設定重量丸め桁切捨		
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		空白
商品分類コード1	登録済みの商品分類1コードを指定		空白
商品分類コード2	登録済みの商品分類2コードを指定		空白
商品分類コード3	登録済みの商品分類3コードを指定		空白
商品分類コード4	登録済みの商品分類4コードを指定		空白
商品分類コード5	登録済みの商品分類5コードを指定		空白
商品分類コード6	登録済みの商品分類6コードを指定		空白
表面処理	登録済の表面処理コードを指定		空白

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
在庫管理要否	「不要」か「必要」のいずれかを指定 諸経費商品の場合は「不要」を自動設定	○	”必要”
掛率使用要否	「不要」か「必要」のいずれかを指定	○	”必要”
商品種別(発注)	発注伝票で使用する登録済みの商品種別コードを指定		空白
商品種別(仕入)	仕入伝票で使用する登録済みの商品種別コードを指定		空白
商品種別(受注)	受注伝票で使用する登録済みの商品種別コードを指定		空白
商品種別(売上)	売上伝票で使用する登録済みの商品種別コードを指定		空白
商品種別(入出庫)	入出庫伝票で使用する登録済みの商品種別コードを指定		空白
商品種別(生産)	生産伝票で使用する登録済みの商品種別コードを指定		空白
商品区分1	半角1文字のみ		空白
商品区分2	半角1文字のみ		空白
商品区分3	半角1文字のみ		空白
商品区分4	半角1文字のみ		空白
商品区分5	半角1文字のみ		空白
課税区分売上コード	登録済みの課税区分コード(売上)を指定 A2:課税売上　A9:非課税売上	○	”A2”
課税区分仕入コード	登録済みの課税区分コード(仕入)を指定 Q2:課税仕入　Q9:非課税仕入	○	”Q2”
棚卸評価法	数字を指定。 通常商品 0:標準原価　1:最終仕入　12:倉庫別移動平均 LOT商品 21:ロット原価	○	運用設定ﾏｽﾀの設定値
売上原価計算法	数字を指定。 通常商品 0:標準原価　1:最終仕入　12:倉庫別移動平均 LOT商品 21:ロット原価	○	運用設定ﾏｽﾀの指定値
員数標準原価単価税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
員数標準仕入単価税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
員数標準売上単価税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
員数売上単価1税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
員数売上単価2税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
員数売上単価3税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
員数売上単価4税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
重量標準原価単価税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
重量標準仕入単価税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
重量標準売上単価税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
重量売上単価1税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
重量売上単価2税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
重量売上単価3税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
重量売上単価4税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
売上単価変更日	YYYYMMDD形式	○	空白
旧員数標準売上単価税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
旧員数売上単価1税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
旧員数売上単価2税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
旧員数売上単価3税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
旧員数売上単価4税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
旧重量標準売上単価税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
旧重量売上単価1税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
旧重量売上単価2税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
旧重量売上単価3税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
旧重量売上単価4税抜	数値を指定。 0～9999999	○	0
員数在庫単価	数値を指定。 0～9999999	○	0
重量在庫単価	数値を指定。 0～9999999	○	0
単位	4ﾊﾞｲﾄまで		空白
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定		空白
仕入先コード	登録済みの仕入先コードを指定		空白
リードタイム	数値を指定。 0～9999	○	0
単位重量	数値を指定。 0～9999999	○	0
在庫単価区分	数字を指定 0＝員数、1＝重量	○	0
単価区分	PかKを指定。 P:員数×単価、K:重量×単価	○	P
原単価区分	PかKを指定	○	P
金額端数区分	数字を指定。 0:切捨 1:切上 2:四捨五入	○	0(切捨)
備考	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
備考2	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
備考3	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
諸経費区分	数字を指定。 0:通常商品 1:諸経費商品	※2	0
奉行_借方科目	半角文字のみ。4ﾊﾞｲﾄまで 諸経費区分=1の場合は必須 諸経費区分=0の場合は指定無効	※2	空白
奉行_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ	借方補助を使用する/しないを数字を指定。 0:使用しない 1:使用する 諸経費区分＝1の場合のみ指定有効	※2	0
奉行_借方補助	半角文字のみ。4ﾊﾞｲﾄまで 奉行_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ=1の場合は必須 奉行_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ=0の場合は指定無効	※2	空白
弥生_借方科目	24ﾊﾞｲﾄまで 諸経費区分=1の場合は必須 諸経費区分=0の場合は指定無効	※2	空白
弥生_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ	借方補助を使用する/しないを数字を指定。 0:使用しない 1:使用する 諸経費区分＝1の場合のみ指定有効	※2	0
弥生_借方補助	24ﾊﾞｲﾄまで 弥生_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ=1の場合は必須 弥生_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ=0の場合は指定無効	※2	空白
大臣_借方科目	半角文字のみ。4ﾊﾞｲﾄまで 諸経費区分=1の場合は必須 諸経費区分=0の場合は指定無効	※2	空白
大臣_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ	借方補助を使用する/しないを数字を指定。 0:使用しない 1:使用する 諸経費区分＝1の場合のみ指定有効	※2	0
大臣_借方補助	半角文字のみ。4ﾊﾞｲﾄまで 大臣_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ=1の場合は必須 大臣_借方補助使用ﾌﾗｸﾞ=0の場合は指定無効	※2	空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない 1:使用する	○	1(使用する)

※1 在庫管理要否＝必要 の場合は倉庫コード指定必須

※2 諸経費区分＝1(諸経費商品)の場合のみ、借方科目指定有効。借方科目指定必須
通常商品の場合は借方科目～補助科目まで指定無効。

借方補助使用ﾌﾗｸﾞ＝1(使用する)の場合のみ、補助科目指定有効。補助科目指定必須

◆得意先別商品単価インポートデータ　特別仕様

◆得意先別商品単価インポートデータ　レイアウト説明

得意先別商品単価マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定	○	
商品コード	登録済みの商品コードを指定	○	
単価区分	PかKを指定		
売上単価(税抜)	数値を指定。 0～9999999	○	0

◆仕入先別商品単価インポートデータ　特別仕様

◆仕入先別商品単価インポートデータ　レイアウト説明

仕入先別商品単価マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
仕入先コード	登録済みの仕入先コードを指定	○	
商品コード	登録済みの商品コードを指定	○	
単価区分	PかKを指定		
仕入単価(税抜)	数値を指定。 0～9999999	○	0

◆数量別売上単価インポートデータ　特別仕様

・To数量が9999999ではない場合、To数量が9999999のデータを自動作成する。

◆数量別売上単価インポートデータ　レイアウト説明

数量捌別売上単価マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定	○	
納入先コード	登録済みの納入先コードを指定		空白指定可
商品コード	登録済みの商品コードを指定	○	
単価区分	PかKを指定		
To数量	数値を指定。 1～9999999	○	
売上単価(税抜)	数値を指定。 0～9999999	○	0

◆鋼種形状別単価　特別仕様

◆鋼種形状別単価インポートデータ　レイアウト説明

エキストラ単価マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		
鋼種コード	登録済の鋼種コードを指定		
形状コード	登録済の形状コードを指定		
単価区分	PかKを指定		
To寸法1	数値を指定。 1～999999		
To寸法2	数値を指定。 1～999999		
To寸法4（長さ）	数値を指定。 1～999999		
得意先ランクコード	登録済の得意先ランクコードを指定		
売上単価	数値を指定。 0～9999999		
切断単価	数値を指定。 0～9999999		

◆直送先インポートデータ　特別仕様

◆直送先インポートデータ　レイアウト説明

直送先マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
直送先コード	半角文字のみ。14ﾊﾞｲﾄまで。	○	
直送先カナ名	100ﾊﾞｲﾄまで		空白
直送先名１	100ﾊﾞｲﾄまで	○	「名称なし」の文字
直送先名２	100ﾊﾞｲﾄまで		空白
敬称	4ﾊﾞｲﾄまで		空白
直送先略名	20ﾊﾞｲﾄまで	○	納入先名１を20ﾊﾞｲﾄで切断
郵便番号	8ﾊﾞｲﾄまで		空白
住所１	100ﾊﾞｲﾄまで		空白
住所２	100ﾊﾞｲﾄまで		空白
電話番号	15ﾊﾞｲﾄまで		空白
FAX番号	15ﾊﾞｲﾄまで		空白
メールアドレス	50ﾊﾞｲﾄまで		空白
URL	50ﾊﾞｲﾄまで		空白
仕入先コード	登録済みの仕入先コードを指定		空白
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		空白
備考	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない　1:使用する	○	1（使用する）

◆納入先インポートデータ　特別仕様

◆納入先インポートデータ　レイアウト説明

納入先マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
納入先コード	半角文字のみ。14ﾊﾞｲﾄまで。	○	
納入先カナ名	100ﾊﾞｲﾄまで		空白
納入先名１	100ﾊﾞｲﾄまで	○	「名称なし」の文字
納入先名２	100ﾊﾞｲﾄまで		空白
敬称	4ﾊﾞｲﾄまで		空白
納入先略名	20ﾊﾞｲﾄまで	○	納入先名１を20ﾊﾞｲﾄで切断
郵便番号	8ﾊﾞｲﾄまで		空白
住所１	100ﾊﾞｲﾄまで		空白
住所２	100ﾊﾞｲﾄまで		空白
電話番号	15ﾊﾞｲﾄまで		空白
FAX番号	15ﾊﾞｲﾄまで		空白
メールアドレス	50ﾊﾞｲﾄまで		空白
URL	50ﾊﾞｲﾄまで		空白
得意先コード	登録済みの得意先コードを指定		空白
事業所コード	登録済みの事業所コードを指定		空白
備考	40ﾊﾞｲﾄまで		空白
使用区分	数字を指定。 0:使用しない　1:使用する	○	1（使用する）

◆口座インポートデータ　特別仕様

・弥生補助は運用設定で会計ソフトに「弥生会計」を設定時のみ指定可。
・奉行補助は運用設定で会計ソフトに「奉行」を設定時のみ指定可。
・大臣補助は運用設定で会計ソフトに「大臣」を設定時のみ指定可。

◆口座インポートデータ　レイアウト説明

口座マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
口座コード	半角文字のみ。7ﾞｲﾄまで。	○	
口座名	30ﾊﾞｲﾄまで		「名称なし」の文字
銀行コード	数字のみ。4ﾊﾞｲﾄまで。		空白
支店コード	数字のみ。3ﾊﾞｲﾄまで。		空白
口座種別	数字を指定。　1:普通、2:当座		空白
口座番号	数字のみ。7ﾊﾞｲﾄまで。		空白
銀行カナ名	半角カナ。15ﾊﾞｲﾄまで。		空白
支店カナ名	半角カナ。15ﾊﾞｲﾄまで。		空白
口座カナ名義	半角カナ。20ﾊﾞｲﾄまで。		空白
振込依頼人コード　※2	数字のみ。10ﾊﾞｲﾄまで。		空白
委託者コード	数字のみ。10ﾊﾞｲﾄまで。		空白
委託者名	半角カナ。40ﾊﾞｲﾄまで。		空白
依頼人ファイル名	20バイトまで。		空白
弥生補助	24ﾊﾞｲﾄまで		空白
奉行補助	4ﾊﾞｲﾄまで		空白
大臣補助	4ﾊﾞｲﾄまで		空白
使用区分	数字を指定。　0:使用しない　1:使用する	○	1（使用する）

※2　振込依頼人コード～依頼人ファイル名までは未払金管理オプションを利用時のみ表示されます。

◆構成品インポートデータ　特別仕様

◆構成品インポートデータ　レイアウト説明

構成品マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
完成品コード	登録済みの商品コードを指定	○	
部品コード	登録済みの商品コードを指定	○	
構成数量	数値を指定。 1～9999999	○	
寸法1	数値を指定。 1～999999		0
寸法2	数値を指定。 1～999999		0
寸法3	数値を指定。 1～999999 運用設定の寸法3を使用する場合のみ指定可能		0
長さ	数値を指定。 1～999999		0

◆鋼種インポートデータ　特別仕様

◆鋼種インポートデータ　レイアウト説明

鋼種マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
鋼種コード	半角文字のみ。15ﾊﾞｲﾄまで。	○	
鋼種名	20ﾊﾞｲﾄまで		（名称なし）
比重	数値を指定。 0～9999.999999		0

◆形状インポートデータ　特別仕様

◆形状インポートデータ　レイアウト説明

形状マスタにインポートできる項目は以下の通り

項目名	制限など	入力必須	項目指定しない場合の追加時初期値
形状コード	半角文字のみ。4ﾊﾞｲﾄまで。	○	
形状名	20ﾊﾞｲﾄまで		（名称なし）
重量計算区分	数値を指定。 0:しない、1:管、2:丸鋼、3:板、 4:単位重量×員数、 5:単位重量×長さ×員数、 6:六角棒、7:平鋼、8:コイル		0:しない